

第7回 旧北上川河口かわまちづくり検討会 議事要旨

日 時： 令和2年1月17日（金） 10：00～12：00

場 所： 石巻市かわまち交流センター「かわべい」

(a) 議事 (1) 【資料1】

○意見等なし

(b) 議事 (2) 【資料2 (各地区の現状と本検討会の主な報告内容)】

○駐車場の確保は「まちづくり」のテーマとして検討する。

【主な意見】

- ・南浜町と中央地区には川に行く駐車場があるが、車社会なので地区毎に駐車場、駐輪場がないと旧北上川に行きにくい。駐車場の配置計画を検討してほしい。
- ・復興、自力再建の状況を見ながら、空地为砂利敷きの状態で構わないので、石巻市でふらっと駐車できるスペースの確保を考えてほしい。
- ・駐車場の確保は、駐車スペースの情報のインターネット公開化や、かわまちづくりの「まちづくり」のテーマとして商工会と考えていただきたい。

(c) 議事 (2) 【資料2 (各地区の整備及び検討の状況 中央地区)】

○北広場の今後の整備について、引き続き検討する。

【主な意見】

- ・北広場の計画を進めていただきたい。

(d) 議事 (2) 【資料2 (各地区の整備及び検討の状況 社会実験)】

○商業スペースの今後の展開は社会実験の状況を踏まえつつ、引き続き検討する。

○トイレは「まちづくり」のテーマとして検討する。

【主な意見】

- ・商業スペースは6地区すべてで、実施する予定なのか。
⇒他地区にも商業スペースを設置するためには、地区毎に条件の設定等を行う必要がある。始めの試みとして中央地区で社会実験を実施している、各地区への展開は社会実験の動向を踏まえて、検討していく。
- ・飲食をするとトイレの問題が出てくる、商業スペースの展開の場合には、トイレも検討してほしい。
- ・ユーザー視点でトイレを考えると、屋外の公衆トイレよりも、飲食点やコンビニのトイレのほうが安心して利用できる。まち側の店舗でトイレをお借りできる場所を示した「トイレマップ」を作成していただけると、ユーザーは安心して利用できる、良いのではないかと。トイレの議論は、かわまちづくりということで、「まちづくり」のなかで議論できると良いのではないかと。

(e) 議事 (2) 【資料 2 (各地区の整備及び検討の状況 住吉・大橋地区)】

○大島神社下流のテラスの収まりは、引き続き検討する。

【主な意見】

- ・テラス幅の1.5mが車椅子や、ベビーカーを押して利用することを考えると狭い。張り出す構造でも良いので、テラス幅員は2m確保できないか。また、幅員2m区間の間だけで良いので、5cm程度の車椅子などの脱輪防止の縁石をつくったほうが良い。
- ・自然石の石張りの設置高さは、水に浸かる頻度が高い位置まで設置したほうが良い。
- ・大島神社下流のテラス空間は堤防からの階段の高さの面が、凸形状になっているが、凹形状のほうが神社前の擁壁角の滞留スペースを確保できて良い。
- ・大島神社下流テラスのスロープについて、屋内で15%の勾配は一般的に使用されるが、屋外の勾配としては急勾配に感じる。併せて、テラスのスロープは張り出す形ではなく、掘り込む形状のほうが良いのではないか。
- ・飛び石の配置間隔が端部で等間隔から配置間隔が広がる計画になっているが、全体スケールから考えると配置間隔は、今より広げ大胆にグラデーションを付けたほうが良い。

(f) 議事 (2) 【資料 2 (各地区の整備及び検討の状況 雄島)】

○雄島の今後の整備について検討する。

【主な意見】

- ・雄島で昔、カニ取りを行った。現在は環境が変わったのかカニはいなくなった、昔のようにカニ取りができるような環境は整備できないか。
- ・石積みの構造が空積み、練積みによって、カニの生育環境が違うと思われる。
- ・雄島の太鼓橋の設置基準は人道橋の基準で設計するのか、人道橋の設置基準ではオーバースペックになるのではないかと心配している。
- ・太鼓橋は道路交通法上の道路、道路法上の道路ではないので、公園の園路に架ける橋と同じ基準を利用したほうが軽い印象の橋にできるので、基準を良く調べて設計してほしい。

(g) 議事 (2) 【資料 2 (各地区の整備及び検討の状況 井内・藤巻地区)】

○横断歩道の設置位置を調整する。

○ガードレール、車止めの位置は県道、天端通路に合わせて設置する。

【主な意見】

- ・県道石巻雄勝線の横断歩道の設置位置が気になっている。横断歩道部分の舗装を変えてもらうことが望ましいが、少なくとも、川の階段や、県道の擦り付けが終わるところなど何か所か横断歩道がほしい。
- ・横断歩道は道路管理者としての道路協議よりも、地元要望のほうが許可は下りる場合があるので、地元と連携して進めてほしい。
- ・横断歩道を設置する場合には道路照明を合わせてほしい。道路照明の基準では、道路照明が不要になる可能性がある、横断歩道の安全のための道路照明という考え方で、道路照明を付けてほしい。
- ・ガードレール、車止めは県道、旧北上川の管理境界に設置するのではなく、県道、天端通路の中心線に合わせて設置したほうが良い。

(h) 議事 (2) 【資料 2 (各地区の整備及び検討の状況 南浜地区)】

○旧北上川と石巻南浜津波復興祈念公園の連携性強化の方策について、引き続き検討する。

【主な意見】

- ・旧北上川と石巻南浜津波復興祈念公園の連携性強化のため、排水機場の管理用通路にも聖人堀の開渠区間を一部復元してほしい。
- ・石巻南浜津波復興祈念公園と排水機場の管理用通路の間に横断歩道を設置したいが、現状の道路線形、排水機場の管理用通路の位置から、横断歩道の設置は難しいと思われる。旧北上川と、石巻南浜津波復興祈念公園との連携という点で、横断歩道が重要のため、聖人堀を開渠化や、防災マリーナの用地の一部に通路の位置変更を石巻市内で調整してほしい。
- ・舗装は舗装パターンをそろえるとともに、石巻南浜津波復興祈念公園の園路の特徴である緩やかな線形を合わせるほうがよい。
- ・右岸鎮守大橋下は捨石がないが転落防止に問題ないか。
⇒ポンプ場の吐口のため捨て石は設置できない。転落防止柵も考えていない。

(i) 議事 (3) 【資料 3 (今後の進め方について)】

○意見等なし

(j) 議事 (4) 【資料 4 ((仮) 鎮守大橋 橋梁整備事業)】

○(仮) 鎮守大橋右岸側アプローチ道路の擁壁のパネルは変更できるか確認し、可能であれば変更する。

【主な意見】

- ・(仮) 鎮守大橋右岸側アプローチ道路の擁壁は補強土壁を採用しているが、工事に間に合うのであれば元気いちばで使用したシンプルでケレン味のないパネルを使ってほしい。
⇒右岸アプローチ部の工事は発注済みであり、構造変更が可能か、既に材料の製作に入っているか確認する。

以上